

【小沢一郎(民主党代表)× 農家の主婦の皆さん】

農業が元気じゃないと始まらない。



横田智恵美さん(40代)
小川町で有機農業を営む。

高橋陽子さん(20代)
小川町で有機農業を営んで4年。

小沢一郎さん

田下三枝子さん(40代)
小川町有機農業生産グループ(埼玉県)代表。

阿部幸子さん(30代)
小川町で有機農業を営んで3年。

“楽しく食べておいしい食卓”がコンセプトの『ごちそうさま!』では、食をめぐるさまざまなテーマを取り上げて、読者の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

いま、私たちのまわりにはレトルト食品やインスタント食品など、安くて手軽に食べられるものが溢れています。そのいっぽうで偏食や過食、極端なダイエットなど、食生活の乱れが指摘されるようになってきました。

毎日の食事は、健康な心とからだの源。「忙しいから」と、見過ごしてきたことを振り返る時期が来ているのではないのでしょうか。また、食べることは「いのちをいただく」ことでもあります。食卓の向こうにある田んぼや畑、自然環境のことも、時には考えてみたいもの。そもそも私たちが食べているものは誰がどのようにつくっているのでしょうか。そして日本の農業はいまどうなっているのでしょうか。

調べてみると、つくり手の人たちはさまざまな悩みを抱えていることがわかってきました。そこで今回は、つくり手でもあり、消費者でもある農家の主婦の皆さんにお集まりいただき、農業政策の一つとして農家の再生を掲げている小沢一郎さんを囲んで、食や子育て、農業の実態などについて意見を交わしていただきました。

『ごちそうさま!』編集部



小沢さんの出身地は岩手県の米どころ。大の和食党で、特に魚や漬物には目がない。

